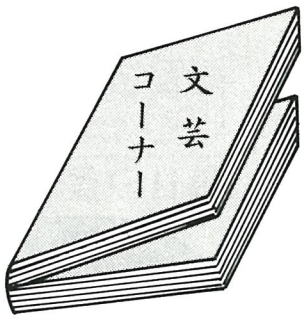
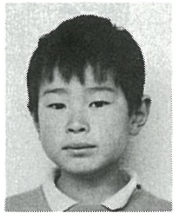


今回の児童、生徒のコーナーは、南条小のお友達の作品を紹介します。（敬称略）

2年
さいとうひとみ

しも

あさ
学校にくるとちゅう
はたけや　みちが
まっ白でした。
ことし　はじめてのしもです。
じゅんちゃんと
まさたけくんが　すべったら
ほんとうに　すべりました。
ハアハアと
手をあたためると
白いいきが出ました。
わたしは
もう　冬がきたんだなあ
と　思いました。



1年
やまざきたかひろ

もちなげ

となりで、もちなげがあった。
もちをひろう人が、いっぱいきた。
もちなげがはじまった。
上をみていたら、
あたまにこつんと、
ラーメンがあたった。
いそいでひろった。
ガムもおちてきた。
とてもおもしろい。
あしにはもちがあたった。
右あしがいたかった。
がまんして、むちゅうでひろった。
もちをかぞえてたら、十一こあった。
すこしつかれた。

3年
須合誠二

らっかせこぎ

ゴトゴト、ゴトゴト、
音をたてて、きかいが動き出す。
お父さんが、こぎとで
お母さんが、よせとで、
おばあちゃんが、ふくろにいれて、
ぼくが、こぼれている落花生をひろった。
お父さんが、どんどんこいでいると、
すごいゴミで、みんな顔がまっ黒になって
しまった。
口の中まで、ザラザラしていた。
お母さんは、運ぶのが間に合わなくて、
いつもお父さんに、すけてもらっていた。
みんなで一生けん命にやったので、
早く終わった。

4年
大木　章吉

野球の練習

「おねがいします。」
ぼくは、大声で言った。
かんとくが、
バットをもってボールを打った。
カキーン。
ボールが、
「ぼくの方に向かってきた。
まるでぼくをかみつくように。
ぼくが、
グローブを出したら、
パシッ。
と言う音がした。
ぼくは、「入ったかな。」と、
思って見たら、
ちゃんとグローブに入っていた。
とても気持ちがよかった。

ひかり俳壇

舞初やや、短かめの裾さばき　越川せつ子
初暦まず通院日印しけり　藤代　敏子
初詣つなぐ孫の掌あたゝかし　椎名　カツ
紅さして六十路華やぐ初鏡　土屋　好
初鏡眉の命毛白かりき　大木静波子
注連しゞり心新む神の森　伊藤　定男
初鏡いまは一途に若さ欲し　鈴木　つね
初鏡古稀の口紅薄く引き　越川　雪枝
初鏡髪念入りに結い上げる　伊藤　幸枝
実年てふ馴染まぬ貌を初鏡　椎名しげる